

資料 1

【概要資料】



業務用無線サービス 広域型中継基地局 構築・検証 契約の実施について

テクノロジーサービス局

1. 審議事項

2020年東京大会で使用する業務用無線サービスの提供について、日本電気株式会社と締結した「業務委託基本契約」に基づき、2016年度実施の「業務用無線サービス提供に係る基本設計契約」及び、2017年度に実施した「同サービス提供に係る詳細設計契約」に引き続き、今回は「同サービス提供に係る広域型中継基地局 構築・検証契約」を実施することといたしたく、ご承認をいただきたい。

2. 背景

業務用無線サービスは、大会関係者による通信手段としてもっとも信頼性が高く、大会運営上も重要なものであり、テクニカルマニュアルにも規定されている(BRS、VIL、TRA、SPT、MED他)。

本サービス提供に係り、過去大会と同等規模の15,000台を想定し、主に通信可能な範囲を東京中心部に限定した9,000台分のType1/2 PMRシステム(*1) と、別途調達を予定する6,000台のType 3 PMR を合わせた運用について、平成28年度に提案募集（競争入札）を実施し(*2)、業者選定および基本契約を締結のうえ(*3)、基本設計(2017年3月完了)(*4) 及び詳細設計を実施した(2018年3月完了)(*5)。

今回は、上記の詳細設計の次フェーズとなる「構築・検証」を引き続き実施することとしている。

(*1) ベニューや競技数の増加による規模の変動が想定されることから、業務用無線サービス全体のコストインパクトを低減する目的で、全体システムの一部を切り出した仕様を定義したもの。

(*2)

- ・平成28年7月21日 経営会議（審議）
- ・「業務用無線システムのサプライヤ選定について」28TOKYO2020_テ基無_第4号、平成28年7月28日決定

(*3)

- ・平成28年11月10日経営会議（報告）
- ・日本電気株式会社を選定。9000台分の実施にかかる基本契約（基本設計・詳細設計・構築/検証・運用の各フェーズの随意契約をする旨）を締結した。
- ・「業務用無線サービス提供にかかるサプライヤ選定の結果について」28TOKYO2020_テ基無_第8号、平成28年11月8日決定

(*4) 「業務用無線サービス提供に係る基本設計の委託について」28TOKYO2020_テ基無_第11号、平成28年12月19日決定

(*5) 「業務用無線サービス提供に係る詳細設計の委託について」29TOKYO2020_テ基無_第1号、平成30年1月25日決定

2. 背景（続き）

■ 詳細設計の実施結果 概要

・ 中継基地局の工事設計を完了

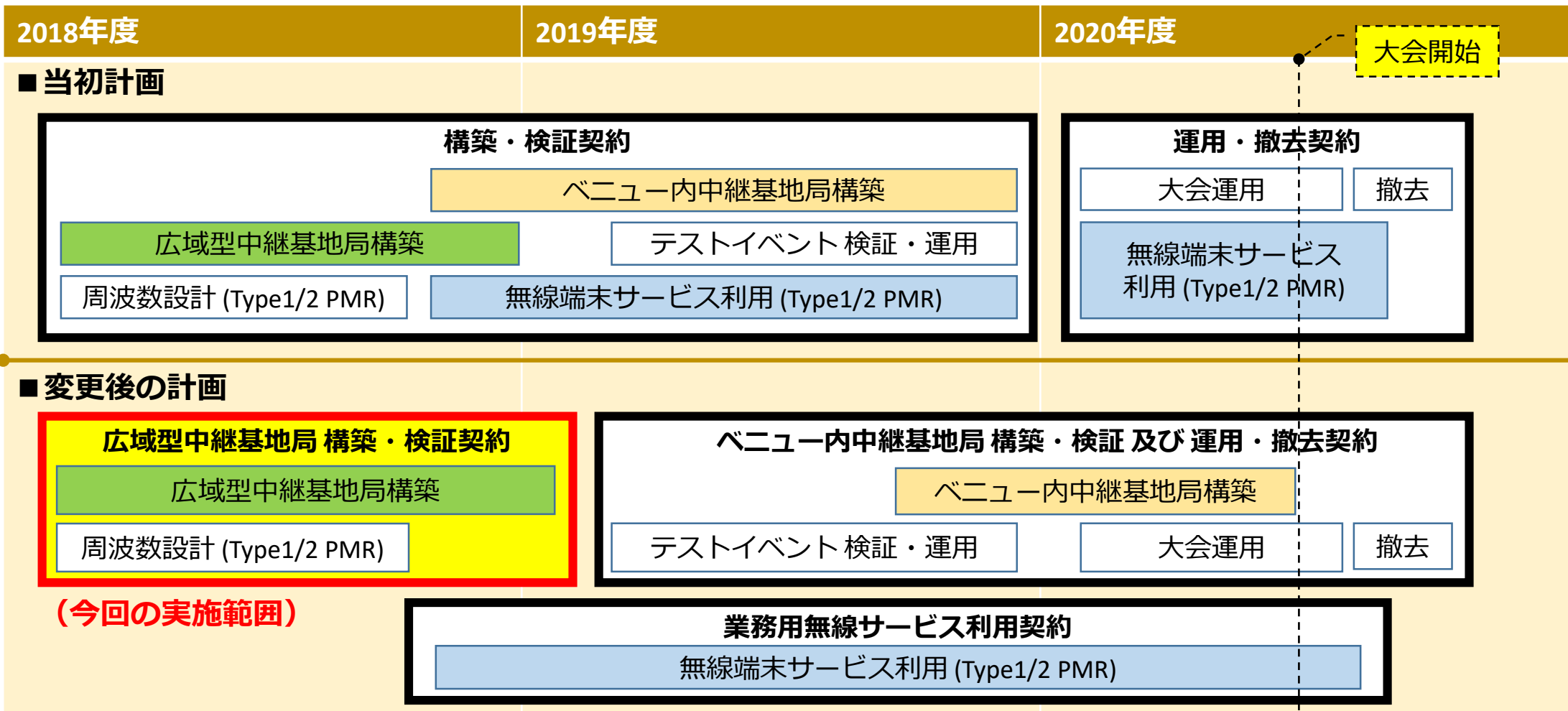
- 基地局ベンダー、移動局ベンダーを確定しモジュールテストを完了。
- 広域型中継基地局の局数、整備箇所及び施設内取付位置を確定。
- 広域型中継基地局設置に向けた用地取得を実施。
- ベニユー内中継基地局に係る基本設計を実施。（アンテナ数、設置箇所など）

・ サービス実施に向けた各種計画の策定

- 通話能力を確保するための、通信負荷試験及び、屋外エリアカバー検証と通信品質試験の計画を策定。
- 巡回保守を取り入れたオペレーション人員体制の策定。
- 移動局配備計画案を策定。

3. 今回の発注範囲

基本契約当初は2018年から2019年にかけて2カ年の構築・検証契約と、2020年の運用・撤去契約を計画したが、ベニュー工期の変動やリース会社を含めての端末レンタル契約を考慮し、実態に見合った契約形態へ変更する。



4. 実施内容

■実施項目

業務用無線サービスに係る構築・検証として下記を実施する。

・業務用無線システムの構築

- システム構築工事 - 不感地対策（アンテナ調整、対策計画策定 等）
- 移動局調達に係る諸作業（通話グループや配備台数の精査、大会専用周波数対応への設計 等）

・システム検証・テストの実施

- システム検証・テスト（通信負荷テスト、電波干渉検証、エリアカバー検証 等）
- 移動局の性能検証・テスト（性能テスト、通信品質テスト、伝搬距離検証 等）

・無線免許取得

- 実験免許の取得（Type1 PMRの実験局免許申請）
- 本免許取得の準備（Type1 PMR移動局及び基地局免許、Type2 PMR移動局免許）

5. 関係ステークホルダー

- 予定金額：V2予算の範囲内
- 契約相手先：日本電気株式会社
- 実施期間： 契約の日から2019年5月31日まで
- 関係ステークホルダー：OBS、IFs、NOCs/NPCs 他